ATISセミナー in CVIT2011

日本心血管インターベンション治療学会

日 時 2011年7月24日（日）午前9:30から午前11:30まで

場 所 大阪国際会議場 10階 D会場

プログラム

特別講演1

座長：**南都 伸介** 先生
（大阪大学大学院医学系研究科先進心血管治療学教授）

『糖代謝異常と心筋梗塞 ―OACIS研究から―』

演者：**坂田 泰彦** 先生
（大阪大学循環器内科医学部講師）

特別講演2

座長：**上田 恭敬** 先生
（大阪警察病院循環器科部長）

『アテローム血栓症（ATIS）の臨床的意義と対策』

演者：**中村 正人** 先生
（東邦大学医療センター大橋病院循環器内科
心臓血管カテーテル治療センター教授）

総　括　　**南都 伸介** 先生（CVIT2011 会長）

共催：日本心血管インターベンション治療学会2011
サノフィ・アベンティス株式会社

後援：大阪府医師会

参加無料です。なお、本セミナーは医師会生涯教育点数を取得しております。
（カリキュラムコード：42 胸痛、43 動悸、73 慢性疾患・複合疾患の管理、82 生活習慣）

『糖代謝異常と心筋梗塞 ―OACIS研究から―』

大阪大学循環器内科医学部講師
坂田 泰彦 先生

糖尿病は古くから狭心症や心筋梗塞など虚血性心疾患の危険因子とされてきた。従前の欧米の報告では糖尿病症例における初回心筋梗塞の発症頻度は、非糖尿病症例における心筋梗塞再発症率と同等であり、更に驚くべきことに糖尿病を合併した心筋梗塞症例における心筋梗塞再発率は7年間でなんと45%に及ぶことが報告されている。大阪地区の心臓救急25施設の協力を得て1998年に開始した急性心筋梗塞登録研究である大阪急性冠症候群研究会（OACIS）のデータでもその登録症例1万例の中で約3分の1が糖尿病を合併しており、そうした症例の長期予後は不良である。また近年、糖尿病のみならず、その前段階である耐糖能異常も虚血性心疾患の発症及び予後に影響を及ぼすことが報告され注目を集めている。すなわち虚血性心疾患の一次予防及び二次予防には糖代謝異常の管理が非常に重要であると考えられる。本セミナーでは心筋梗塞症例において耐糖能障害が予後に及ぼす影響、またその予後改善に向けた効果的な治療法についてOACISのデータも交えて概説を行いたい。

『アテローム血栓症（ATIS）の臨床的意義と対策』

東邦大学医療センター大橋病院　循環器内科、心臓血管カテーテル治療センター　教授
中村 正人 先生

従来から虚血性心疾患、末梢閉塞性動脈硬化症、脳血管障害というように臓器別に疾患は認識されてきたし、臨床の場でも扱われてきた。また、症状に対する治療介入は、各臓器の疾患、病態を評価したのちに行われ、その有効性も各疾患の症状などで評価されてきた。しかし、これらの疾患は動脈硬化粥腫と血栓を共通の基盤として発症する。短期的成績をみた際には各疾患単位での評価で十分であるが、長期予後における事象は各臓器の複合イベントとして発現する。このため、これら共通の基盤で発症する疾患群をアテローム血栓症（ATIS）として総合的にとらえるべきであると提唱されている。実際、各疾患が併存することは決して稀でなく、薬物治療のみならず侵襲的治療戦略を考える上でもアテローム血栓症を評価することが重要であり合理的である。またその際には、本邦の特徴、諸外国との差異も十分認識しておかなくてはならない。症例を交えながらATISの概念と対策について紹介する。

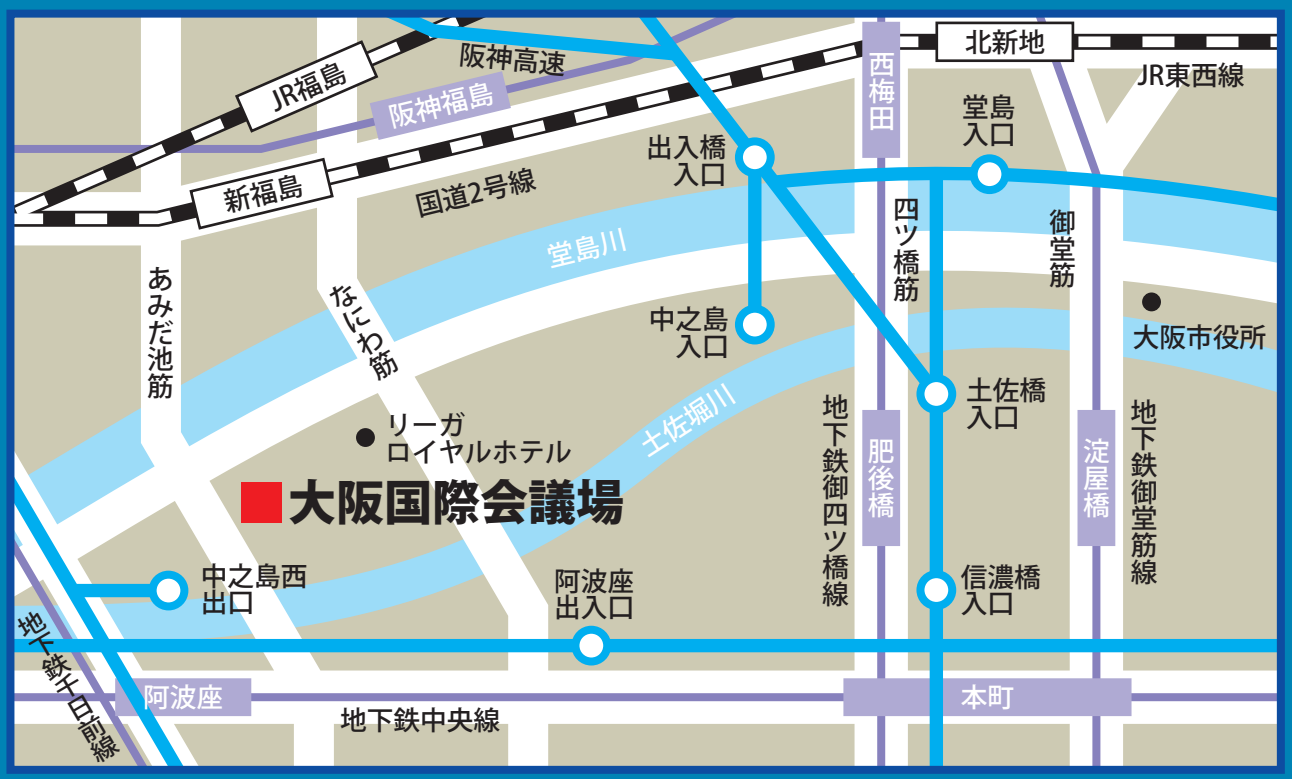
ご挨拶

CVIT2011会長：大阪大学先進心血管治療学講座
南都 伸介

第20回日本心血管インターベンション治療学会総会（CVIT2011）を開催するにあたり、7月24日にATISセミナーを企画させていただきました。虚血性心疾患の発症予防、早期治療、そして予後改善のために、全身血管の管理（ATIS予防）が求められますが、その実現にはかかりつけの先生方、医療スタッフの皆様とともに取り組むことが不可欠であると常日頃より考えてきました。このセミナーでは日頃よりお世話になっている先生方と皆様に、関西地区における急性心筋梗塞レジストリとそこから得られる情報（OACIS研究）、ならびに日進月歩の心血管カテーテルによるインターベンション治療についてご報告、共有し、ともにディスカッションすることを目的としております。ATISの予防、この究めることが難しい道をなお共に究めるべく、7月24日にお会いできることを楽しみにお待ち申し上げております。

道を究める
道可道非常道。名可名非常名。
無名天地之始。有名萬物之母。
故常無欲以觀其妙。
常有欲以觀其徼。
此兩者。同出而異名。
同謂之玄。玄之又玄。衆妙之門。
第20回日本心血管インターベンション治療学会
【会期】平成23年7月21日(木)-23日(土)
【会場】大阪国際会議場
(グランキューブ大阪)
〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号
TEL. 06-4803-5555(代) FAX. 06-4803-5620
リーガロイヤルホテル大阪
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68
TEL. 06-6448-1121 FAX. 06-6448-4414
【会長】南都伸介(大阪大学)
第20回日本心血管インターベンション治療学会事務局
大阪大学大学院医学系研究科 先進心血管治療講座
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2
TEL. 06-6879-3441 FAX. 06-6879-3442
The 20th
Annual Meeting of
the Japanese Association of
Cardiovascular Intervention and
Therapeutics
CVIT2011 in Osaka
http://www.heartorg.gr.jp/cvit2011/
第20回日本心血管インターベンション治療学会 事務取扱
ハート・オーガナイゼーション内
〒440-0851 愛知県豊橋市前田南町1-1-8-2E
TEL. 0532-57-1410 FAX. 0532-52-2883
E-mail cvit2011@heartorg.gr.jp

■アクセスマップ


JR福島
阪神高速
阪神福島
新福島
国道2号線
出入橋
入口
西梅田
北新地
JR東西線
堂島
入口
四ツ橋筋
御堂筋
堂島川
あみだ池筋
なにわ筋
中之島
入口
大阪市役所
土佐橋
入口
地下鉄御四ツ橋線
肥後橋
淀屋橋
地下鉄御堂筋線
リーガ
ロイヤルホテル
土佐堀川
■大阪国際会議場
中之島西
出口
阿波座
出入口
信濃橋
入口
地下鉄千日前線
阿波座
地下鉄中央線
本町